

# ここネット通信

日本子ども子育てネットは  
日本の子どもが遊びながら豊かに育つことのできる社会の実現と  
日本の文化と命をつないでいく子育てを支えていく活動をしている団体です。

## ごあいさつ

日本子ども子育て支援センター連絡協議会加盟の会員の皆様方におかれましてはますますご清祥にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また、本会の活動に対しまして平素から格別のご支援、ご協力を賜りまして誠に有難く心から感謝申し上げます。

さて、令和2年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症に振りまわされた1年ではなかったかと思えます。全国の会員の皆様方の保育所や認定こども園、子育て支援センター等におかれましても行事の中止や縮小などの対応で慌ただしい1年を過ごされたのではないかと拝察いたします。

第11回全国研究大会につきましても、本年は10月23日～24日に富山市で開催予定でありました。しかし、新型コロナウイルスの感染症の拡大を危惧して延期することになりました。平成19年の熊本市での第1回の全国大会を開催以来、今日までプレセミナー等を挟みながら毎年開催を続けてきておりましたので、ここで全国研究大会を中断するのは誠に残念でありました。しかしながら、地元富山県の実行委員の皆様方のご協力によりまして、今のところ令和3年10月下旬頃に同じく富山市で第11回大会を開催していただける方向で進められています。地元富山県の実行委員の先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ところで、新型コロナウイルスの感染を防止するには密閉、密集、密接を避けることが有効であると言われております。この3密に対応するためにテレワークやリモート会議などが急速に普及してきています。しかしながら、乳幼児期の子供を対象にした保育施設や子育て支援センター等において3密を守ることは極めて至難なことでもあります。乳児や未満児にはマスクの着用は現実的ではありません。また、母親や保育士がマスク着用しての授乳するのはいかがでしょうかと思えます。現場では透明のマスクをするなどして頑張っていますが、根本的な解決にはなりません。一日も早く治療薬やワクチンが開発されて新型コロナウイルス感染症が終息することを願うばかりです。

末筆になりましたが、本会の会員の皆様方にも向寒の砌、どうぞご自愛くださいませこの難局を乗り切られますようお祈り申し上げます。

令和2年12月

日本子ども子育て支援センター連絡協議会  
会長 木本宗雄

日本子ども・子育てネット（日本子ども・子育て支援センター連絡協議会）

〒861-0123 熊本県熊本市北区植木町有泉 829

TEL 096-272-0673(山東こども園・主幹保育教諭 三原 担当)

096-272-0699(支援センター)

FAX 096-273-3322 【メール】info@kokonet.org

日本子ども・子育てネット

検索

<http://kokonet.org>